

わかしお便り

Vol. 45

Wakashio Dayori
2021.5.20

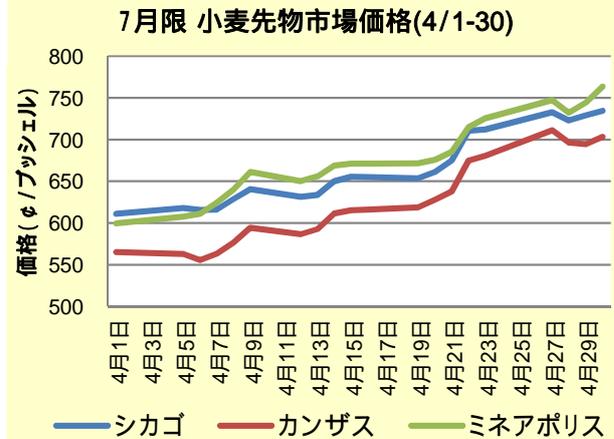
CONTENTS 原料小麦情報……シカゴ市況、麦価・粉価動向など
市場トレンド情報……‘ちばふん’目線で最近の食品市場をご案内
新製品発売状況……イチオシ製品のご紹介
雑感



3月から一転上昇、下旬以降は大幅な値上がり。海上運賃も高騰、価格への影響懸念。

4/1~30のシカゴ穀物相場(7月限)は、¢611~735/ブッシェル(bu)のレンジで推移しました。3月は米国冬小麦産地において降雨があったことから、作柄改善への期待感により相場は下落基調にありましたが、4月初旬のUSDA(米国農務省)需給報告において市場予想を下回る在庫水準見通しとなったことで再び相場は反転し、中旬には¢650の水準まで値を上げました。さらに4月下旬には米中西部を季節外れの寒波が襲い異常な低温となったことから、コーンの播種や生育の遅れ、小麦の作柄懸念などにより相場は急騰し、4/22には前日比¢37高の¢710まで上昇しました。

その後も小麦相場はコーン、大豆と同様に天候不順を背景に上昇を続け、月末には¢735という2013年以来の高値を付けて取引を終えています。5月に入っても相場は堅調で、5/7に¢762の高値を付けた後は若干の調整が入ったものの下げ渋り、¢730前後の値動きを続けています。



中国を中心とした米国産穀物に対する旺盛な需要は依然として衰える気配を見せておらず、今後相場がどの程度の水準で落ち着くのかが見通せない状況です。

コロナ禍による経済停滞からいち早く抜け出した中国においては鉄鋼の生産も急増しており、鉄鉱石を輸送するばら積み船の運賃も4月に入り急騰しています。穀物輸送に使われる船はもう少し小さいサイズの船ですが、こちらの運賃も直近で大幅に上昇しており、次期小麦価格改定への影響が懸念されます。

市場トレンド

情報

がんばってるね！！

🍔 ハワイアンハンバーガー 🍔

1975年5月、ハワイ語で田舎者という意味のある「KUA`AINA」は、ハワイ・オアフ島「OLD HISTORIC TOWN」と呼ばれるノースショアの小さな田舎町ハレイワで生まれました。オープン当日に売れたのは、なんとわずか12食。

しかし、そのおいしさは確実に地元サーファー達の支持を集め、KUA`AINAという名は瞬間にハワイ中に広がりました。



島の反対側から車を飛ばして買いに来る人々…宣伝は一切せず、口コミだけで小さな田舎のハンバーガーショップは行列の絶えないハワイ屈指の超人気店となったのです。

1997年ホノルルに2号店をオープン。同年東京・青山に日本第1号店をオープンしました。店内の雰囲気は古き良きハワイをイメージ。笑顔とフレンドリーさを忘れない陽気で明るいハワイアンホスピタリティでお客様をお迎えしています。

そしてKUA`AINAオーナーのテリー・トンプソン氏による監修のもと、多少日本向けにアレンジした以外はハワイオリジナルの味を大切に提供しています。

現在、ハワイに1店舗、イギリスのロンドンに2店舗、台湾2店舗、日本に30店舗。全世界で35店舗まで成長しました。ハンバーガー990円～厚切りチェダーテリヤキ1330円とラインナップ数多く、ボリューム満点・肉厚バーガー、2021年緊急事態宣言化でも、SNS主体に学生・社会人に大人気。たまにはいつもと違い、ご家族・ご親族にボリューム満点・肉厚バーガーいかがでしょうか？

KUA`AINAは、そんな皆様をお待ちしております…。



アボカドバーガー



厚切り
チェダーテリヤキ



ハンバーガー

新製品発売状況



花象クレープミックス(小袋) 1kg

クレープはフランス北西部のブルターニュが発祥のスイーツです。元々はそば粉で作った薄いパンケーキ、ガレットという素朴な料理でした。その後、小麦粉を使ったクレープが作られるようになりました。最初は粉と水と塩のみであった生地には牛乳やバター、卵などが加えられ変化していきました。今では一般的にそば粉を使うとガレット、小麦粉を使うとクレープと呼ばれています。

日本でクレープは原宿の食べ歩きスイーツとしてブームになりました。近年ではクリームブリュレクレープなど「進化系クレープ」が新たなトレンドを生み出しています。

また、クレープという思い浮かべる生クリーム、フルーツ、チョコレートを巻いたスイーツは日本独自のクレープです。

今回ご紹介する「花象クレープミックス」はご家庭でも使いやすい小袋タイプ(1kg)です。
バニラ風味のしっとりソフトなクレープが出来ます。

最近では簡単に薄いクレープが焼けるクレープメーカーも売っています。見た目がフライパンの底のようなクレープメーカー。クレープ生地をつけるだけで誰でも簡単に薄いクレープが焼けます。たくさん焼いて重ねてミルクレープを作ったりとアレンジも楽しめます。
おうち時間のおやつにクレープを焼いてみませんか？



雑感

冬から春になり、徐々に高くなってきた湿度も、初めは気温の低さにより過ごしやすさに寄与していましたが、5月に入ってからジメジメと不快なものに変わってきました。梅雨はまだ先のはず、などと考えていたら、沖縄では5月5日に、東海地方でも5月16日に梅雨入りとなってしまいました。東海地方では例年より21日も早い梅雨入りだそうで、関東地方でも例年よりも早い梅雨入りとなりそうです。昨年購入した除湿器も、今年は去年よりも早く活躍することになりそうです。

耐え忍ぶ年

新型コロナウイルスの対応に窮している菅首相が、4都府県へ3回目の緊急事態宣言を発令しました。前回1月の宣言解除からわずか1カ月の発令は大きな誤算であり、4月25日から、わずか17日間だけの短期集中で局面の打開を目指すとの事ですが、感染拡大の封じ込めに再度失敗すれば、経済への打撃はより一層深刻になり、東京五輪・パラリンピックの開催も危うくなります。

新型コロナウイルスはいつ、どのようにして収束するのでしょうか…。

コロナ禍で苦悩し、一年以上が経ちました。

長引く自粛生活により、感染への危機感が薄れる「コロナ慣れ」という新たな課題にも直面している中、不要不急の外出を自粛する「ステイホーム」が改めて「またまた」呼び掛けられました。自宅に籠ることで、ストレスが高まり、家庭内のトラブルが増えることも懸念されています。

感染者が大幅に減少している英国では、長期にわたるロックダウン(都市封鎖)を実施すると同時に、ワクチン接種を迅速に進め、人口のおよそ半数が1回目の接種を終えています。

米国では、昨年12月に接種が始まり、今年1月に就任したバイデン大統領の主導で加速し、人口の約3割が1回目の接種を終え、2割弱が2回目も含めて接種を終えています。

バイデン氏は、7月4日までに全国民が接種を終える目標を掲げ、リーダーシップを発揮し、遂行しています。それにひきかえ、日本のワクチン接種率は、わずか1%台の低水準となっています。4月末現在

菅首相には、ワクチン接種を早急に進め、強いリーダーシップのもと、各業界へ手厚い経済支援を行うなど実効性のある対策を「まだまだ」行ってほしいと思います。

丑年は「我慢」や「これから発展する前触れ・芽が出る」を表す年になると言われています。来年のゴールデンウィークには、皆さまが笑顔でリベンジ消費が出来る様、今は政府の要請等に確り協力して、耐え忍ぶしかありません。

(K)



 千葉製粉株式会社

製粉・ミックス事業本部

Tel:043-241-0116 Fax:043-241-0611 E-mail:seifun-mix@chiba-seifun.co.jp

【重要】本レポートは、あくまで小麦粉関連の情報提供を目的に作成されたものです。信頼できると思われる公開情報に基づき作成されておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。読者の皆様におかれましては上記ご留意の上、ご賢覧ください幸いです。皆様に未永くご愛読いただけるよう執筆者一同精進いたしますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。